

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年 5月23日更新

事務事業名	学校給食用野菜出荷組合活動支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	事業部	課長名 富加美 尚悟
	施策	20	義務教育の充実		所属課	農政課	担当者名 岡本 貴子
	基本事業	63	食育の推進		所属班	農政班	(内線) 1174
予算科目	会計一般	款 6	項 1	目 4	事業連番 10682	法令根拠	成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	学校給食用野菜出荷組合運営活動支援平成14年度くまもと21農業振興運動事業の一つとして、「学校給食等地域産品利活用促進事業」(補助率50%)の事業実施に伴い、合志町学校給食野菜出荷組合を設立。その後、合併後に合志市学校給食用野菜出荷組合と名称変更。合志市学校給食センターが賄う合志地域の3小学校1中学校の給食に、地元産野菜を出荷している。全国的にも、学校給食への地産地消の取り組みが増えている。
【業務の流れ】	補助金関係事務①事業の把握②事業承認申請③補助金内示④補助金交付申請⑤補助金交付決定⑥概算払申請⑦補助金交付⑧実績報告⑨事業確定通知
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	旧合志町の小中学校給食(センター方式)における事業のため、旧西合志町への学校給食(学校方式)への働きかけが必要であると議会からの意見がある。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

① 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
学校給食用野菜出荷組合活動への補助金を交付した。補助金関係事務①事業の把握②事業承認申請③補助金内示④補助金交付申請⑤補助金交付決定⑥概算払申請⑦補助金交付⑧実績報告⑨事業確定通知	出荷組合からの事業申請受付から補助金確定までの一連事務	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア: 野菜品目出荷量	Kg	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
児童・生徒	→ ア: 合志地域児童生徒数	人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
地元産の野菜を食べることが出来る。	→ ア: 学校給食での地元野菜の使用割合(重量)	%
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
事業内容は活動支援であるが、1年間の野菜使用量に対して、当組合が出荷した野菜量の割合により、その結果、給食における地産地消の目安を知ることができる。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	23年度実績(決算)	24年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	25年度実績(決算)	26年度目標(当初予算)	27年度予定	28年度見込	29年度見込	
① 活動指標	ア	Kg	13,664	16,220.6	13,000	18,010.1	15,000	15,000	15,000	15,000	
② 対象指標	ア	人	2,302	2,337	2,350	2,482	2,560	2,580	2,600	2,620	
③ 成果指標	ア	%	27	32.4	30	36.8	35	35	35	35	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	162	162	162	162	162	162	162	162
		(A) 事業費計	千円	162	162	162	162	162	162	162	162
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	129	130	142	159	142	142	142	142
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	3	2	2	2		
	延べ業務時間	時間	32	32	35	40	35	35	35		
トータルコスト(A)+(B)	千円	291	292	304	321	304	304	304	304		

事務事業名	学校給食用野菜出荷組合活動支援事業	所属部	事業部	所属課	農政課
-------	-------------------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 平成24年度に会員が1名増えたことにより、野菜の出荷量が増え、目標値を達成できた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 平成26年度は会員が1名減る予定であるため、平成25年度並の野菜出荷量は難しい。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 西合志地域小中学校の学校給食への同事業の取組については、他業者との兼ね合いから難しい。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 地産地消や教育視点の事業であり、コスト削減は困難である。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金交付一連の事務のため、職員以外での対応はできない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 学校給食の運営が合志地域・西合志地域とで異なり、センター方式で運営を行っている合志地域における事業であるため、今後、検討の余地がある。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 補助金交付一連の事務のため、行政以外での対応はできない。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

有効性については、設立当初が農政サイドでの事業であったため、農業振興事業となっているが、学校給食との兼ね合いから将来的には教育委員会への検討もできる。公平性については、学校給食の運営が合志地域・西合志地域とで異なり、センター方式で運営を行っている合志地域における事業であるため、今後、検討の余地がある。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						